

関係者各位
保護者の皆様

松山市立興居島中学校
校長 大谷 剛司

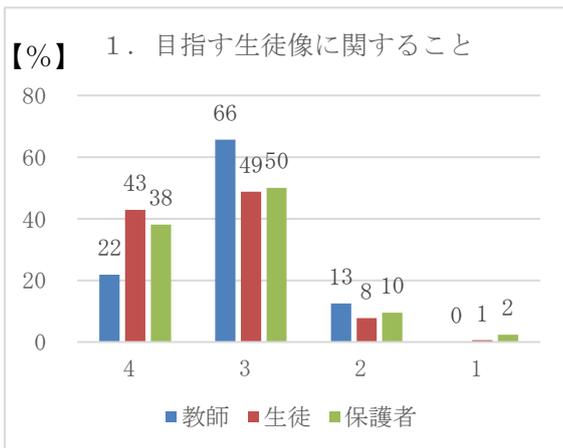
学校評価アンケートの結果及び分析等の公表について

過日、実施しました標記の結果について、集計とまとめができましたのでお知らせします。学校では、この結果やいただいた御意見などを真摯に受け止め、この結果を分析し検討を加えて、短期間で修正できるもの、次年度以降の教育活動に生かすものなど十分に考慮しながら、よりよい学校づくりに努めてまいります。今後とも御支援をよろしくお願いいたします。

(標本数：教師8名、生徒21名、保護者21名)

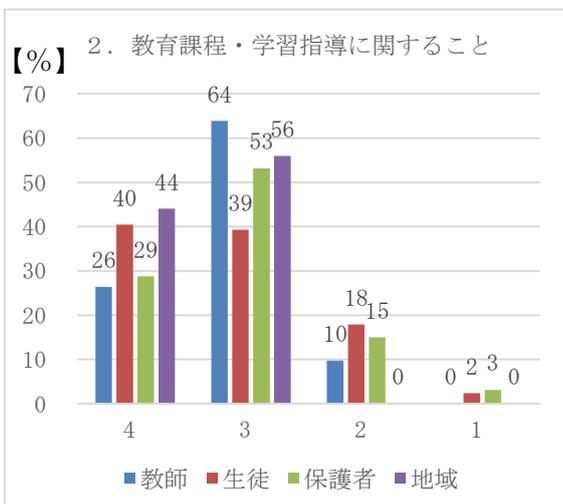
4 十分達成されている。	3 おおむね達成されている。
2 どちらかという達成されていない。	1 ほとんど達成されていない。

1. 目指す生徒像に関すること



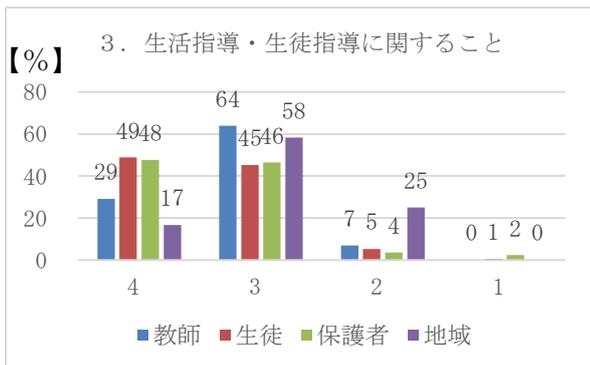
本校の目指す生徒像は、「自ら学ぶ生徒」・「心豊かな生徒」・「たくましい生徒」です。それに関する 評価平均は、3者とも概ね良好でした。特に「興居島への誇りと愛着」については、3者の回答平均が大変高い値(3.59)となりました。一方で、「生徒は将来に夢をもち、自分の生き方について考えた」という項目は、3者の回答平均がやや低い値(2.83)となりました。キャリア教育を充実させるとともに、生徒たちが様々な成功体験や失敗体験を積み重ねる中で、自身の将来と向き合うことができるように、指導の工夫と改善に努めたいと思います。

2. 教育課程・学習指導に関すること



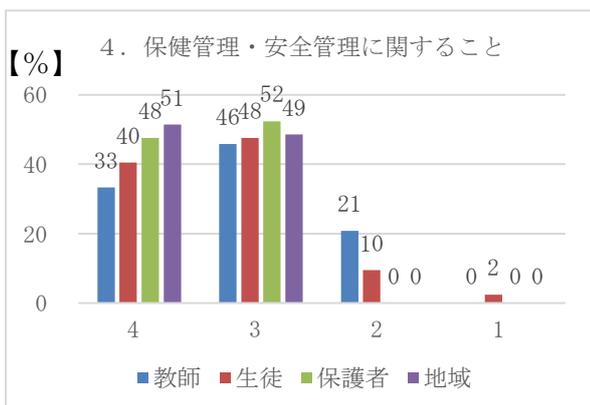
「生徒は小中合同で授業や学校行事に取り組むことによって学校生活がより楽しく充実していた」という項目は、3者(教師・生徒・保護者)の回答平均が高い値(3.45)となりました。今後も小中学校の連携を大切にし、より一層楽しく充実した学校を目指していきます。また、これまでの課題であった「家庭学習や提出物」について、教師の評価が2.38から2.75へ、生徒の評価も2.86から3.24へ大幅に改善されました。一方で、「タブレットを活用した自学自習」についての回答平均が3者ともやや低い値(2.91)となりました。ICTを活用した効果的な学習方法について、指導の工夫と改善に努めたいと思います。

3. 生活指導・生徒指導に関すること



少人数という本校の特色の中で、子ども達は心豊かに生活を送っています。一方、「学校のきまりや約束ごと」と「公共の場でのルールやマナー」について課題が見られます。特に、やや低い評価となった「身だしなみ、遅刻や欠席、忘れ物などの基本的な生活習慣」の改善や、フェリーや電車などの公共交通機関の利用マナーの徹底など、規範意識の向上に取り組んでいきたいと思っております。

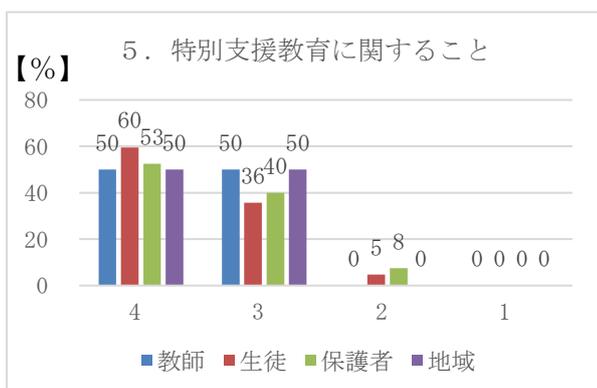
4. 保健管理・安全管理に関すること



「自転車の乗り方や交通ルール」について、教員・生徒ともに評価が下がっています。自転車の運転については道路交通法でも厳格化されました。自他の命を守るためにも、引き続き家庭や地域と連携して指導の充実を図っていきます。また、「健康的で規則正しい生活（スマホ・ゲーム・早寝早起き）」について、生徒の評価がやや低い値（2.95）となりました。生活習慣の乱れは、子ども達の心身の不調に繋がります。さらに、遅刻や欠席、忘れ物や授業中の居眠りなど、学校生活全体にも非常に

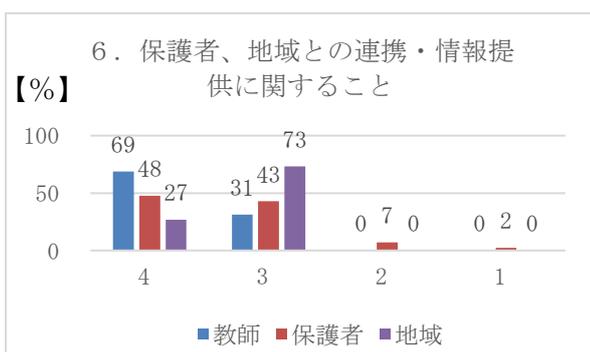
大きな影響を及ぼします。ぜひ御家庭内でのスマホやゲーム利用のルールを決めたり、見直したりするなどしていただき、子ども達が健全な生活を送れるよう、御協力をお願いいたします。

5. 特別支援教育に関すること



特別支援教育は、特別支援学級や特別支援学校における教育ではなく、子ども達一人一人の教育的ニーズに合わせた教育的支援を行うことです。「個に応じた丁寧な指導」については、教師（3.50）、生徒（3.57）、保護者（3.50）、地域の方（3.50）と4者ともに大変高い値となりました。今後も小規模校ならではの良さを生かした深い生徒理解ときめ細やかな支援の在り方を模索し、指導の充実を図っていきます。

6. 保護者、地域との連携・情報提供に関すること



運動会の準備や片付け、親子ふれあい活動、授業参観など、学校行事等においてもたくさん御協力いただき、大変お世話になりました。ありがとうございました。学校・保護者・地域の方々が共に知恵を出し合い、協働しながら子ども達の成長を支えられる、開かれた学校づくりを引き続き進めていきたいと思っております。今後とも御理解・御協力をよろしくお願いいたします。